

歯科医師会だより51号

昨年から予想されていたこととはいえ新年早々オミクロン株による感染拡大が身近に迫ってきました。感染力は強いが感染しても重症化しないと言われてはいますが、感染すればもちろん例え感染しなくても濃厚接触者になれば隔離期間中は診療できません。デルタ株感染時とは違う医療崩壊が全国的に始まっています。いつまで耐えればいいのか？先が見えず「いい加減にしてくれ」と思うのは私だけでは無いと思います。しかしながら朝の来ない夜はありません。サイエンスの世界に生きる我々だからこそサイエンスを信じて夜明けが来るまで力を合わせて頑張りましょう。

仙南歯科医師会会長 千木良 尚志

令和3年度 第10回 仙南歯科医師会 役員会

令和4年1月12日(水) 19:00~21:25

ZOOMによるWeb会議

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理	地域保健	社保
千木良	目黒	小田部晃	飯淵信	井上	小屋	菅野真	西村	前田	清原憲
○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
学術・学校歯科	在宅歯科・広報	総務	総務	総務	事務局	監事	監事	オブザーバー	オブザーバー
榊原	武者	後藤拓	伊藤利	関根	井伊	小野	玉野井	山崎	小田部岳
○	—	○	○	○	○	○	○	—	○

次 第

1. 開会 専務理事 飯淵 信也

2. 挨拶 会長 千木良 尚志

遅くなりましたが、皆さんあけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。今日は大変な天気になってしまい、Zoom 会議でよかったと思うところです。今日は報告も少ないと思いますので、なるべく早く終わりたいと思います。皆さん、ご協力よろしくお願いたします。

3. 各支部報告

①柴田 2月に定例会を予定しているため、1月19日に役員会を開く予定であることを報告。

②白石 白石地区は医療従事者のワクチン接種が来週から実施されることを報告。

③角田 角田地域(丸森)も医療従事者のワクチン接種が来週から実施されることを報告。また、現在仙台の大規模接種センターは予約を取りやすい状態にあることを報告。角田市の健康増進、食育、自殺予防関連の事業が合同事業として開催されるようになったことを報告。

4. 協議

1) 第2回定例会を終えて

・(リモート参加の先生の意見として) 初回に比べて良好だった。後半の音響は問題なかった。直接お会いする機会が少ないので仙南歯科医師会の会員の先生同士のコミュニケーションが十分に取れないことが心配。歯科医師会室からの参加した先生の評価は良好。

・ホテル原田の会場費用は83,710円。大河原町の株式会社まちづくりオーガ(Orga)の会場費用は数千円程度。オーガの活用も視野に検討。

・出欠確認に対する返信なし会員への対応について協議。再案内までに留める方針となった。

2) 今後の会務について(4月総会用事業報告ならびに事業計画)

・第11回役員会(2月2日(水)7時~)の冒頭に予定されている山田宏参議院議員とのデンタルミーティングの段取りについて協議、確認。

・税務講習会(2月4日(金)17時~ララさくら)の開催の可否について協議、コロナの感染状況悪化による中止の判断について、参集型で開催を予定している宮歯青申連の判断を参考に決定する方針に。

・第12回役員会(3月2日(水)オーガとZoom会議)、令和4年度第1回役員会(4月6日(水))、仙南歯科医師会総会(4月27日(水)18時~)の開催日時と会場について協議、確認。

(伊藤利先生) 社保伝達講習会はZoom会議でも音質が良好なホテル原田の会場をお借りしZoom開催という形式で実施したい。→ホテル原田は会場費用が高いことから、オーガや歯科医師会室の活用も検討し決定していくことに。

(榊原先生) 地区担当者会の先生からハイブリッド形式の会議・講演会の音響問題に対するアドバイスをいただいたことを報告。会場に設置してあるマイク・スピーカーを使用せず、PCのマイクに直接声を発することでハウリングを防止できるとのこと(会場の音源はプロジェクターを利用)。

3) 大規模災害関連に関して

(小屋先生) 仙南歯科医師会に各支部の災害コーディネーター(連絡係)がないので、設定してほしい。→各支部で協議し、代表者を選出することに。(2市7町で1人ずつ連絡係を決め、その中から柴田・白石・角田の支部でそれぞれ1人を代表者として選ぶ)

大規模災害関連のコーディネーター(名称は要検討)を仙南歯科医師会の役職に設定することが決定。

4) その他

(後藤拓先生) 11月9日に実施した講演会の報告書(地対から10万円の補助金)について確認。

(飯淵信先生) 共済の見舞金(村上先生、榊原先生)について協議、承認された。

(菅野真先生) 後藤和先生に祝い金を準備していくことを報告。

(後藤拓先生) 歯科医師会室のコピー機を使用時にブレーカーが落ちてしまったため、その対策としてコンセントの増設を提案、承認された。

5. 報告

1) 会長

(千木良先生) 蔵王町長、保健福祉課長、総務課長から新年の挨拶をいただき、ワクチン接種に関する講習会の実施の有無を確認されたことを報告。

2) 副会長

(目黒先生) 1月31日に山田宏宮城県後援会が発足することを報告。

(小田部晃先生) 12月20日に大河原歯科医会が開催され、令和3年4月に遡り伊藤利実先生が新会長に選出されたことを報告。

3) 宮歯理事

(井上先生) 第10回理事会について報告。新入会員はなし、宮城高等歯科衛生士学院の入学金が15万円→10万円、施設設備費が20万円→25万円と変更になったことを報告。住友不動産との裁判に関して

11月30日に第3回口頭弁論が行われ、特に進展はなかった。1月18日に裁判所の境界線実施確認があり、今後の裁判が動くとのこと。令和3年度厚生労働省医政局歯科保健課委託事業「歯科健康診査推進事業(後期高齢者の歯科口腔保健の状況把握等)」に対して山崎常務が苦勞なされたことと日歯や厚生労働省への苦言が出たことを報告。

4) 宮歯常務理事

(小田部岳先生) 宮歯IT化検討委員会からハイブリッド形式の会議に必要な機材を宮歯でも揃えていくことを報告。宮歯ホームページのリニューアルを検討していることを報告。2月17日(木)19時~大規模災害関連の講演会(Web)が開催されることを報告。

(要望:千木良先生) IT化に伴う助成金を宮歯に要望していただくよう提案。

5) 専務理事

(飯淵信先生) 会務報告について確認。各委員会の今年度の事業報告を1月26日(水)まで提出していただくよう依頼。3月の役員会を目安に来年度の各委員会の予算案を検討していただくよう依頼。令和3年度厚生労働省医政局歯科保健課委託事業の報告書を1月17日まで提出していただくよう依頼。

各種申請書作成に会長印が必要になることが多いため、新たな会長印(申請書用)を作成したことを報告。

(補足:千木良先生) 申請書用の会長印を作成した経緯について説明。

6) 委員会

○会計・菅野真先生

事務員雇用に伴う人材研修費、駐車場代を振り込んだことを報告。ネットバンキング用の口座番号をまだお知らせいただけない先生に再確認の通知を郵送をしたことを報告。

事務員雇用に伴う税務関係に関して仙南歯科医師会として顧問税理士を雇うべきかについて今後ご協議いただきたいと提案。

○学術・学校歯科・榊原先生

12月22日に学術部会地区担当者会に参加したことを報告。宮歯からの学術支援金5万円の申請書を提出したことを報告。宮歯として施設基準の講演会は実施する予定はないこと、各地区ではEラーニングの習得を兼ねた施設基準(歯初診のみ)の講演会を実施していることが多かったことを報告。2月4日税務講習会を日歯生涯研修事業として登録したことを報告。

定例会で承認をいただいたアンケート結果や意見書を各学校に郵送してもらったことを報告。

校医の変更に関して宮歯に報告したことを報告。

○地域保健・前田先生

休日当番表の各自治体への通知方法について確認。

1月18日に地域保健委員会を開催し、施設協力医の検討していくことを報告。

○在宅(武者先生の代わりに飯淵信先生が報告)

来月に在宅委員会が開催予定であることを報告。

7) その他

(小屋先生) 1月26日大規模災害関連の会議に出席予定であることを報告。また、1月26日に学校歯科関連で「生きる力を育む歯、口の推進事業」の講演会を実施予定であることを報告。

6. その他 なし。

7. 監事講評 監事 玉野井 修

皆様ご苦勞様でございました。千木良会長のもと大変素晴らしい会の執行状況だと思っています。たまたまコロナの関係で予算のほうが使われていないので、予算についてはまだわからないところもありますが、皆さんで協力して会を進めていることは大変素晴らしいなと思っています。まだまだ手探りのことが多いかと思しますので、是非協力して頑張ってください。ご苦勞様でございます。

8. 閉会 副会長 小田部 晃二郎

先生方どうも長時間にわたってご協議いただきまして誠にありがとうございました。新年明けてはじめての役員会ということでございましたが、先週の水曜日から寒に入りまして大分寒くなってまいりました。特に雪も風も強いということで、厳しい季節でございますが、新年寅年ということで、歯科会に仙南歯科医師会に旋風を巻き起こしていきたいと思っております。今年は玉野井監事、目黒副会長は還暦ということで、早くお目にかかってお祝いを申し上げたいなと思っております。一日も早くコロナが収束しますようにご祈念を申し上げて閉会とします。

これをもちまして第10回仙南歯科医師会役員会を閉会とします。お疲れさまでした。

(議事録 総務 関根直輝)

《編集後記という名の雑感》

ワクチン接種の副反応で、欠席してしまいました。

やっと二回目の副反応（腕の突っ張り感）が無くなってきたところでした。今度はいつまで続くのでしょうか？接種後一週間経ちましたが、まだ左肩が突っ張ります・・・

新型コロナの感染についてある学者さんが「4ヶ月毎にピークが来る」とおっしゃっていました。また他の学者は「オミクロン株になって弱毒化し、普通の風邪になる」や「オミクロン株になって強毒化する」などいろいろな意見が出てきています。

温故知新という言葉があるように過去の様々な事例を参考にし、今後の参考にすることはとても大事です。百年ほど前のスペイン風邪の経験は十分に参考になると思います。この時は三度目のピーク後に収束に向かったようです。

恐竜の絶滅（実際は鳥類として生き残っているという説が有力ですが）に関して隕石説・火山噴火説が主に用いられますが、感染症説も指示があります。ですが有性生殖をせずに子孫を残すジャガイモやバナナではないので有性生殖の生物が感染症で全滅に近い形が起こるか疑問に思っています。

今度はトンガで火山が爆発しました。しかし日本でも大きな噴火は過去に起こっています。有名どころでは天岩戸伝説のもとになったといわれている鬼界カルデラ（南九州全滅）や阿蘇カルデラ（火山灰が東北まで飛来）がありますし、昨年は小笠原沖で海底火山が噴火し軽石で被害が出ています。ちなみに宮城にも白沢カルデラという800年前の噴火の跡があります。そして富士山が山体崩壊するほどの噴火をすれば東京は消滅するほどの危機を迎えます。今回の噴煙もですが、噴火そのものより噴煙による太陽の遮蔽、気温低下による植物への影響が大きいです。天明の飢饉やフランス革命のもとになったといわれる食糧不足などの事例があります。

正常性バイアスという言葉があります。何かが起こった時にその事態を理解したうえでその状況を都合よく無視するというものです。多くの災害時において初動が重要になりえます。地震が来たらこう行動する、火事にあったら・煙が見えたらこう行動する、と想像して行動するだけでも初動に違いが出ると思います。

先人は言いました「備えあれば憂いなし」と

武者昌洋